

平成 22 年 2 月 10 日

各 位

株 式 会 社 フ ィ ス コ
代 表 取 締 役 三木 茂
(コード番号：3807 大証ヘラクレス)
問い合わせ先：
取締役管理本部長 上中 淳行
電 話 番 号 03 (5212) 8790 (代表)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 21 年 8 月 3 日に公表した平成 21 年 12 月期（平成 21 年 1 月 1 日～平成 21 年 12 月 31 日）の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 21 年 12 月期通期業績予想の修正（平成 21 年 1 月 1 日～平成 21 年 12 月 31 日）

連結業績予想の修正

(単位:百万円, %)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	1,052	9	6	△4	△134 円 31 銭
今回修正予想 (B)	1,033	4	△4	△15	△454 円 46 銭
増減額 (B-A)	△18	△4	△11	△10	-
増減率 (%)	△1.8	△48.0	-	-	-
<ご参考>前期実績 (平成 20 年 12 月期)	1,244	△147	△236	△613	△18,567 円 97 銭

個別業績予想の修正

(単位:百万円, %)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	748	△4	△0	△15	△476 円 86 銭
今回修正予想 (B)	724	△7	△4	△29	△899 円 99 銭
増減額 (B-A)	△23	△2	△4	△13	-
増減率 (%)	△3.2	-	-	-	-
<ご参考>前期実績 (平成 20 年 12 月期)	940	△32	△36	△697	△21,119 円 42 銭



2. 通期業績予想修正の理由

(1) 連結

売上高につきましては、下記「(2) 個別」に記載しました当社法人向けサービスの低迷が継続し、前回予想を若干下回る見込みであります。

営業利益は、グループを挙げたコスト削減活動が奏功しておりますが、売上減少に伴う影響から4百万円となる見通しです。

経常利益につきましては、持分法適用会社である株式会社エヌ・エヌ・エーの業績が低迷し、経常損失4百万円となる見通しです。

当期純利益につきましては、第1四半期における投資有価証券売却損などの特別損失計上により、15百万円の当期純損失となる見通しです。

(2) 個別

売上高につきましては、主に法人向け情報におけるリアルタイムサービス及びアウトソーシングサービスが低迷し、前回予想を若干下回る見込みであります。利益面につきましては、経費の節減が予想を上回って推移しておりますが、売上低迷の影響をカバーするまでには至らず、営業損失7百万円、経常損失4百万円となる見通しです。

当期純利益につきましては、特別損失となるシグマベイスキャピタル株式会社に対する投資損失引当金繰入が膨らみ、29百万円の当期純損失となる見通しです。

以上

(注) 上記業績予想は、発表日現在における入手可能な情報に基づいて作成しておりますが、多分に不確実な要因を含んでおり、実際の業績は今後の様々な要因によって業績予想と異なる結果になる可能性があることを予めご承知ください。